



2026年6月期（第2期） 決算補助資料

2026.8.10

1. 決算の概要

2. セグメント別状況

3. 連結受注高・連結売上高・連結受注残高の状況

4. 2026年6月期（第2期）配当及び次年度業績予想

【本資料についてのご注意】

- ・ 本資料の記載金額は原則、百万円未満を切り捨てて表示しております。
- ・ 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
- ・ 本資料に記載されている会社名、システム名、製品名は、一般に(株)構造計画研究所ならびに各社の商標または登録商標です。

- ① 過去最高業績の更新：売上高・営業利益・純利益ともに前年を上回り過去最高を達成
- ② 所員への還元と利益成長の両立：総付加価値目標（年8%増）のもと所員還元を一層拡充しつつ、計画を超える営業利益を確保
- ③ 全セグメントでの堅調な拡大：エンジニアリングコンサルティングの着実な遂行と、プロダクツサービス（クラウド事業等）の好調推移により増収増益
- ④ 受注が順調に推移し、当連結会計年度末における受注残高は、91億37百万円を確保（前期末85億87百万円）

1

決算の概要



- ① 総付加価値目標（※）に基づく所員還元を原価へ配分しつつ、本業の収益力向上により営業利益率は15.8%へ改善
- ② 持分法による投資損失を計上したものの、本業の伸びにより純利益も前期を上回り過去最高を更新

（単位：百万円）

科目	'25/6期	'26/6期	増減	増減率	'26/6期 通期予想	増減
売上高	20,137	22,453	2,315	11.5%	22,500	△ 46
売上総利益 (利益率)	10,514 (52.2%)	11,286 (50.3%)	772	7.3%		
営業利益 (利益率)	3,073 (15.3%)	3,540 (15.8%)	467	15.2%	3,400	140
経常利益 (利益率)	3,046 (15.1%)	3,196 (14.2%)	149	4.9%	3,350	△ 153
親会社株主に帰属する 当期純利益 (利益率)	2,048 (10.2%)	2,114 (9.4%)	65	3.2%	2,300	△ 185

※ 当連結会計年度より、当社の経営指標である総付加価値（営業利益＋総人件費）を中長期的に年間8%（従来5～7%）へ引き上げております。

(単位：百万円)

科目	'25/6期	'26/6期	科目	'25/6期	'26/6期
現金及び預金	4,242	3,428	短期借入金	—	—
受取手形・売掛金・契約資産	3,085	3,266	1年内長期借入金	766	885
仕掛品	46	35	前受金	1,653	1,706
その他	2,068	2,761	未払費用	2,302	2,682
			その他	2,111	2,551
【流動資産】	9,444	9,492	【流動負債】	6,833	7,826
有形固定資産	6,192	6,157	長期借入金	2,798	1,534
無形固定資産	289	255	退職給付に係る負債	1,723	961
投資その他の資産	6,141	6,590	その他	543	613
投資有価証券	4,239	4,733	【固定負債】	5,065	3,109
関係会社株式	35	15	【負債の部】	11,898	10,935
関係会社出資金	57	58	資本金	1,010	1,010
繰延税金資産	1,337	1,280	資本剰余金	1,408	1,437
その他	470	501	利益剰余金	7,819	8,844
【固定資産】	12,623	13,003	自己株式	△ 892	△ 1,139
			その他の包括利益累計額	748	1,300
			非支配株主持分	74	106
			【純資産の部】	10,168	11,559
【資産の部】	22,067	22,495	【負債及び純資産の部】	22,067	22,495

自己資本比率：前期45.7%、当期50.9%

(単位：百万円)

	'25/6期	'26/6期	増減
期首現預金残高	3,157	4,242	1,085
営業活動CF	3,320	2,272	△1,047
投資活動CF	△2,273	△679	1,594
フリーCF	1,047	1,593	546
財務活動CF	57	△2,425	△2,482
換算差額	△19	17	37
期末現預金残高	4,242	3,428	△814

2

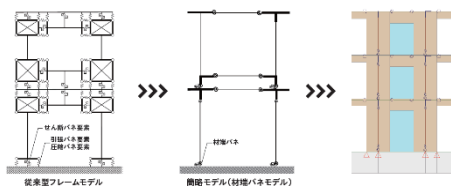
セグメント別状況



顧客課題に向き合い、コンサルティングやシステム開発などの解決策を提供

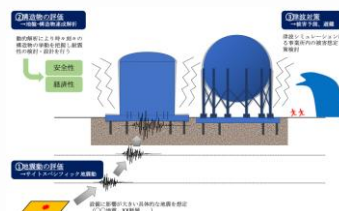
構造設計・構造解析 コンサルティング

- － 特殊建築物の構造解析
- － 風車基礎・タワーの構造設計



環境評価・防災 コンサルティング

- － 地震動評価
- － 災害リスク評価
- － 風況解析



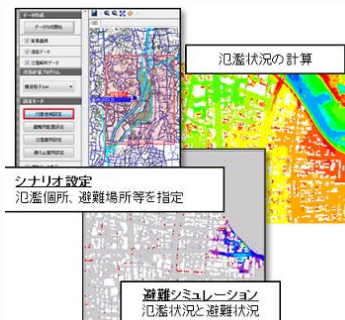
住宅・建設分野 システム開発

- － CAD・BIM・構造計算を含む
システム開発



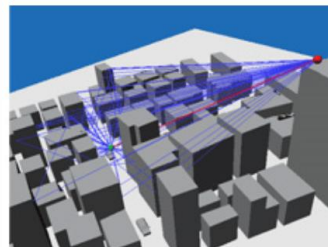
意思決定支援 コンサルティング

- － 社会シミュレーション
- － 最適化



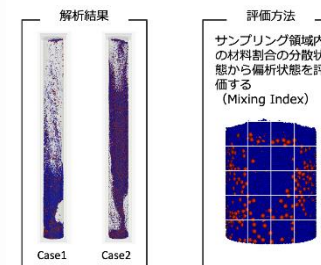
情報通信技術 コンサルティング

- － 通信ネットワーク
- － 電波伝搬シミュレーション
- － 電磁界シミュレーション

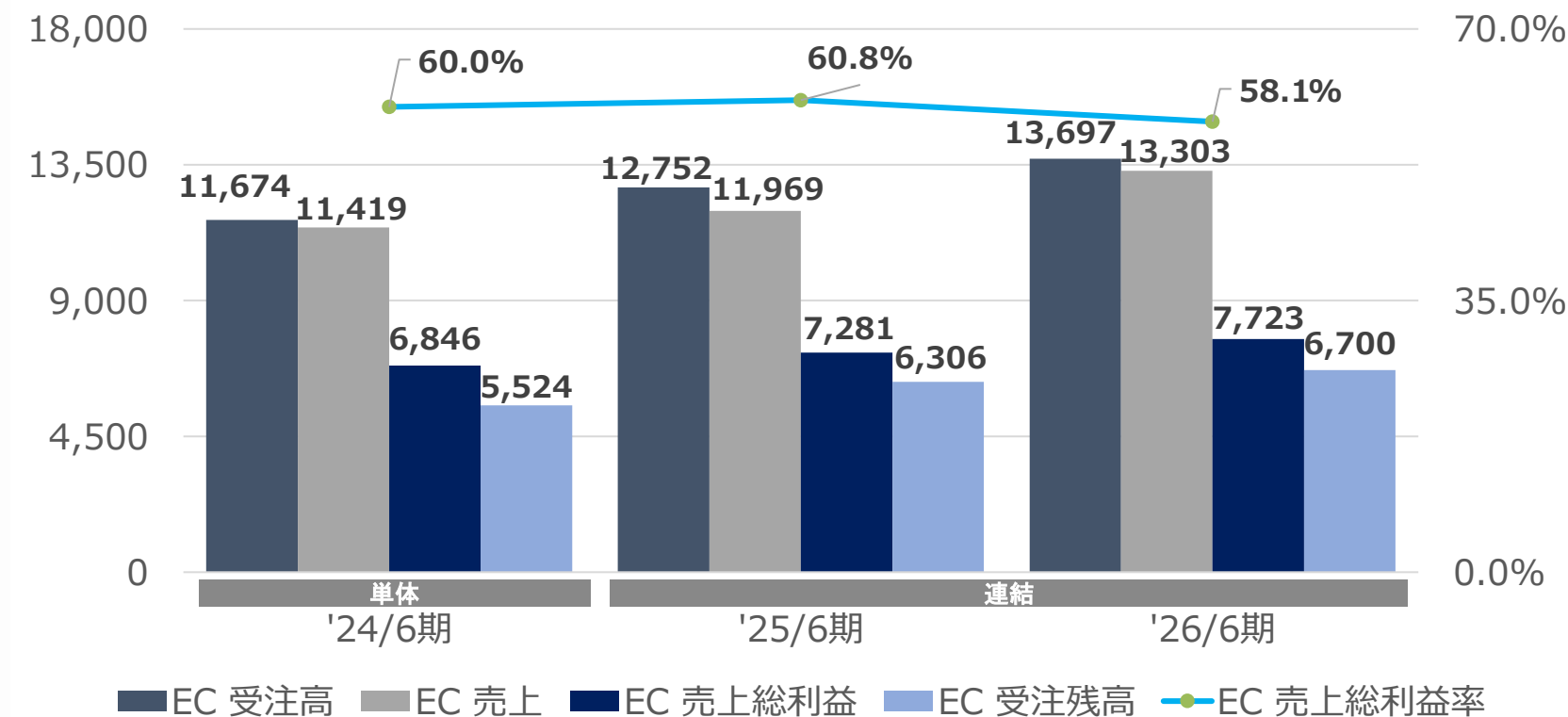


製造業向けデータ活用 コンサルティング

- － CAEによる設計の効率化、
生産技術の最適化



（単位：百万円）



- 前期から繰り越された案件及び今期獲得した受注案件を着実に遂行することで堅調に推移
- 所員へのさらなる還元を実施しつつも、売上、利益ともに拡大傾向を維持

※当社は、2024年7月1日に単独株式移転により、株式会社構造計画研究所の完全親会社として設立されました。
参考として、株式会社構造計画研究所単体の過年度の数値と比較しております。

技術を基盤とした拡張性のあるソリューションを提供する事業

通信・電波環境 解析・設計支援

- 電波伝搬解析
- ネットワーク解析
- 5G,6G検証プラットフォーム



構造物設計 支援

- 建築構造物解析
 - 地盤解析等
- RESP* STAN*

意思決定 支援

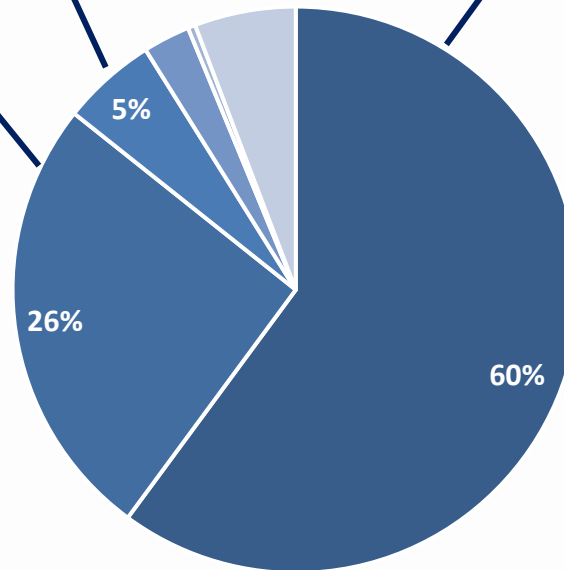
- 社会シミュレーション
 - リスク分析
- artisoc* Crystal Ball

製造業向け 設計・開発支援

- CAE (熱流体解析、粒子法、粉体解析)
- 営業支援ソリューション等



売上構成比



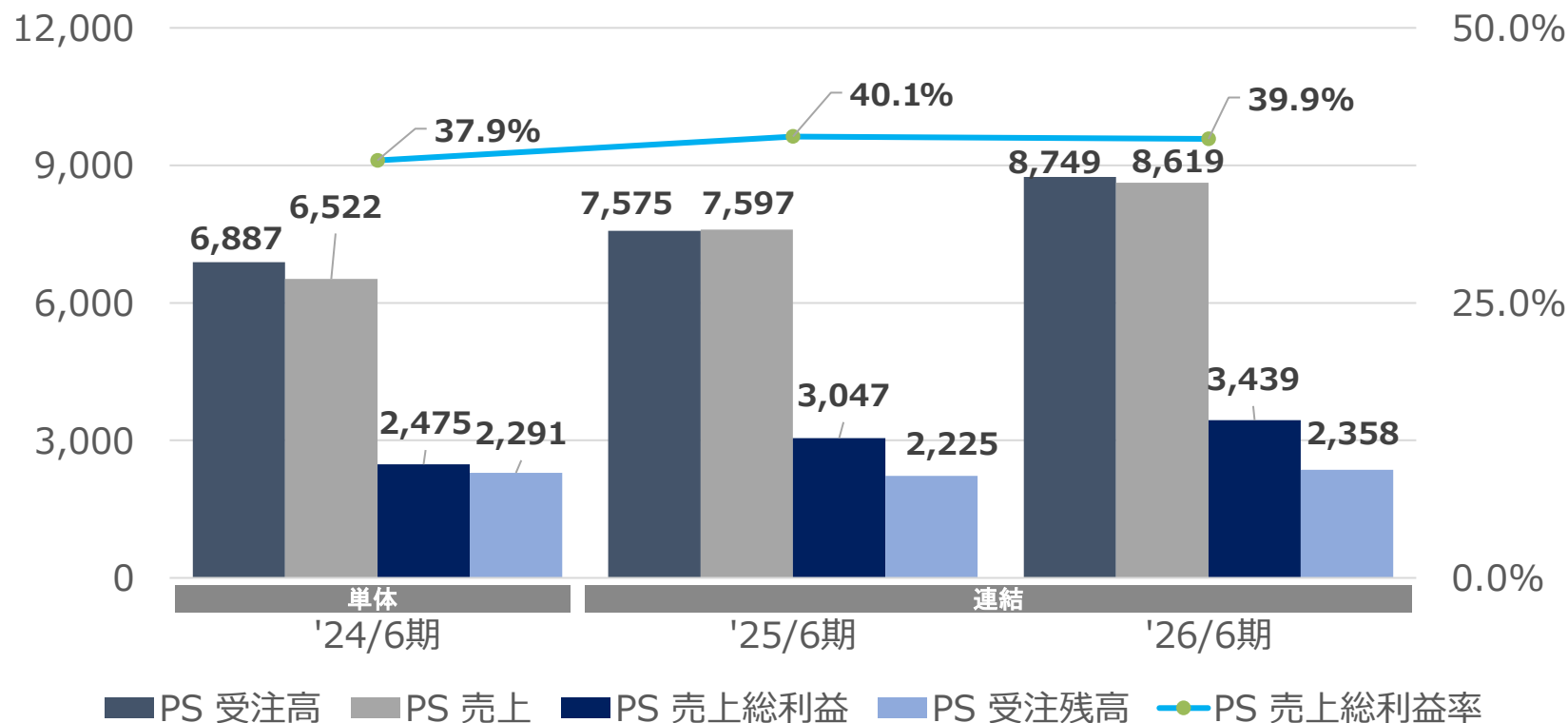
クラウド

- クラウドベース
メール配信サービス
- クラウド型入退室管理システム
- 現場 3Dデータプラットフォーム



* 自社で開発・外販しているプロダクツ

(単位：百万円)



- クラウドサービス提供型ビジネスの顧客層の拡大や継続顧客からの受注拡大により、引き続き売上成長をけん引
- 新しいクラウドサービスやソフトウェアパッケージ販売型ビジネスにおける新製品への先行投資を進めたものの、クラウドビジネスの伸びがこれを吸収し、利益率は前期同水準を維持

※当社は、2024年7月1日に単独株式移転により、株式会社構造計画研究所の完全親会社として設立されました。
参考として、株式会社構造計画研究所単体の過年度の数値と比較しております。

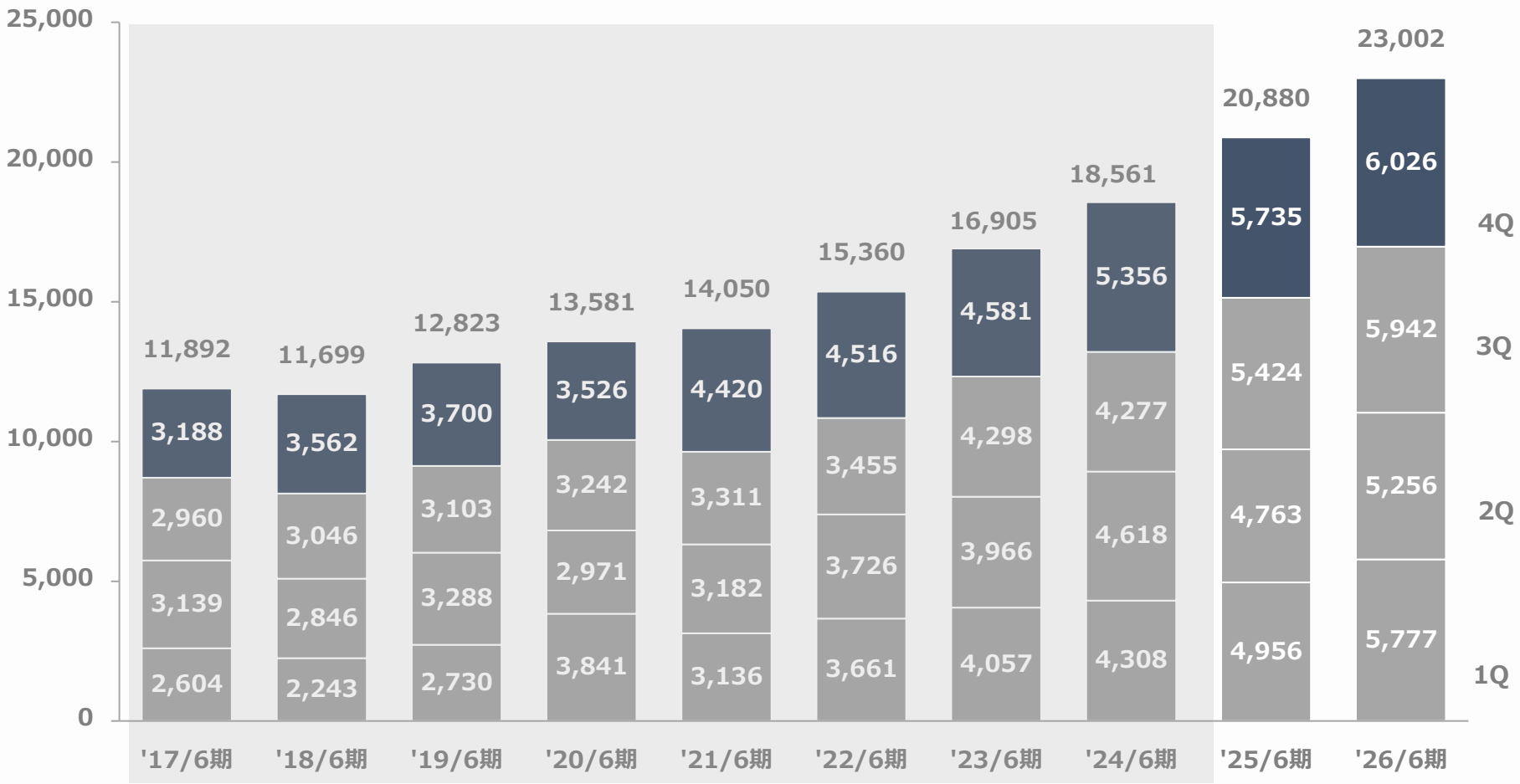
3

連結受注高・連結売上高・ 連結受注残高の状況



四半期別受注高

(単位：百万円)



※'24/6期以前は（株）構造計画研究所の数値を記載しております

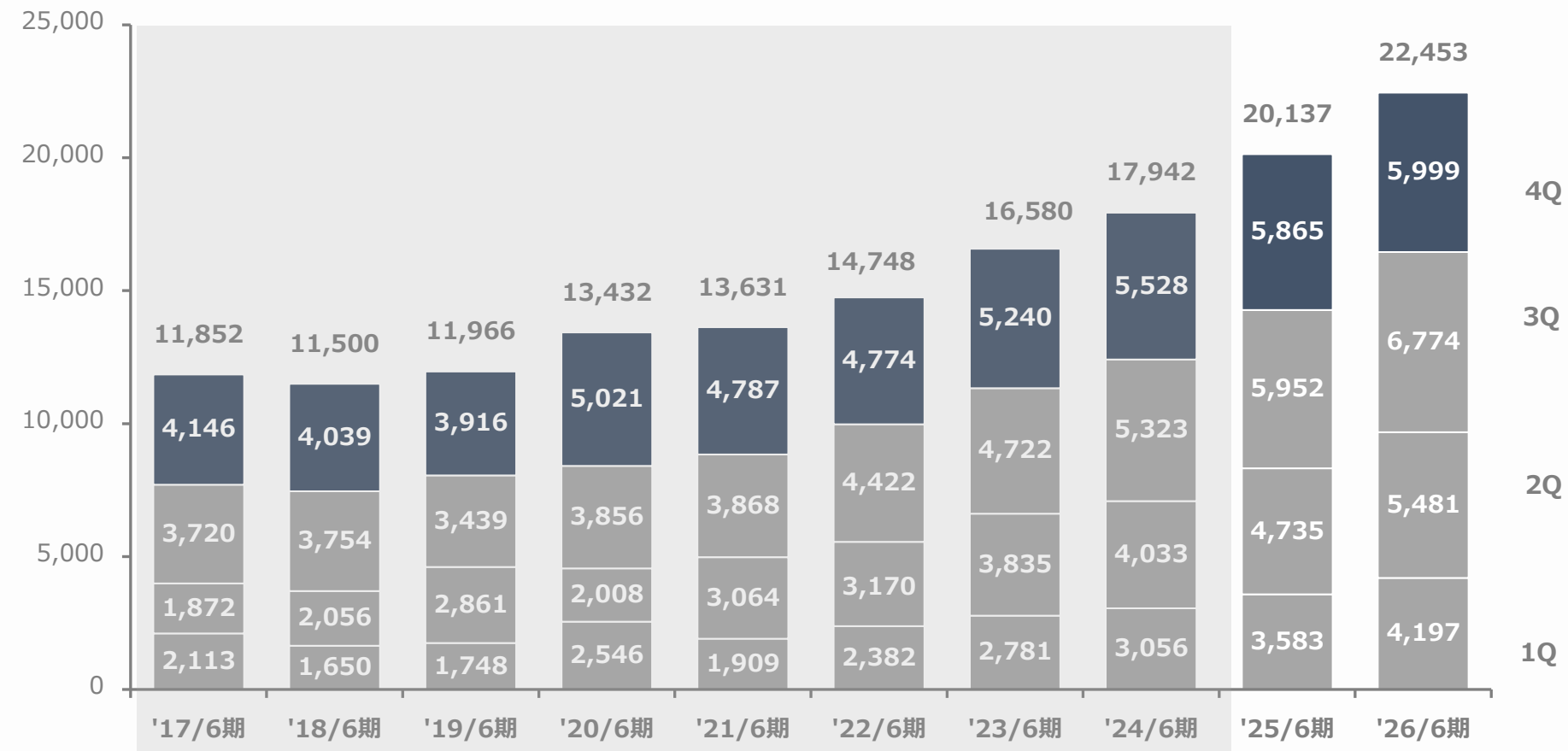


単体

連結

(単位：百万円)

四半期別売上高

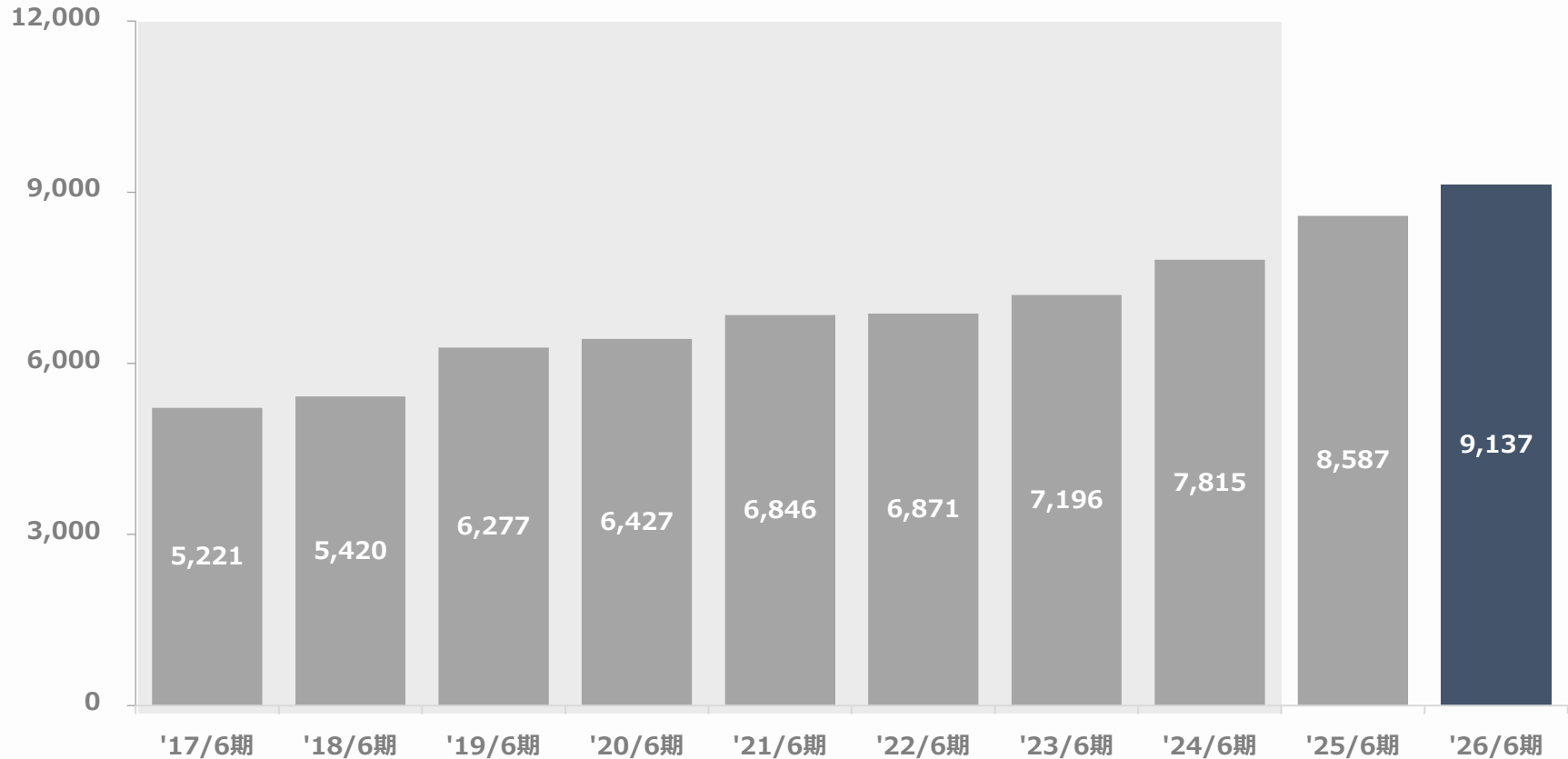


※'24/6期以前は（株）構造計画研究所の数値を記載しております



受注残

(単位：百万円)



※'24/6期以前は（株）構造計画研究所の数値を記載しております

単体

連結

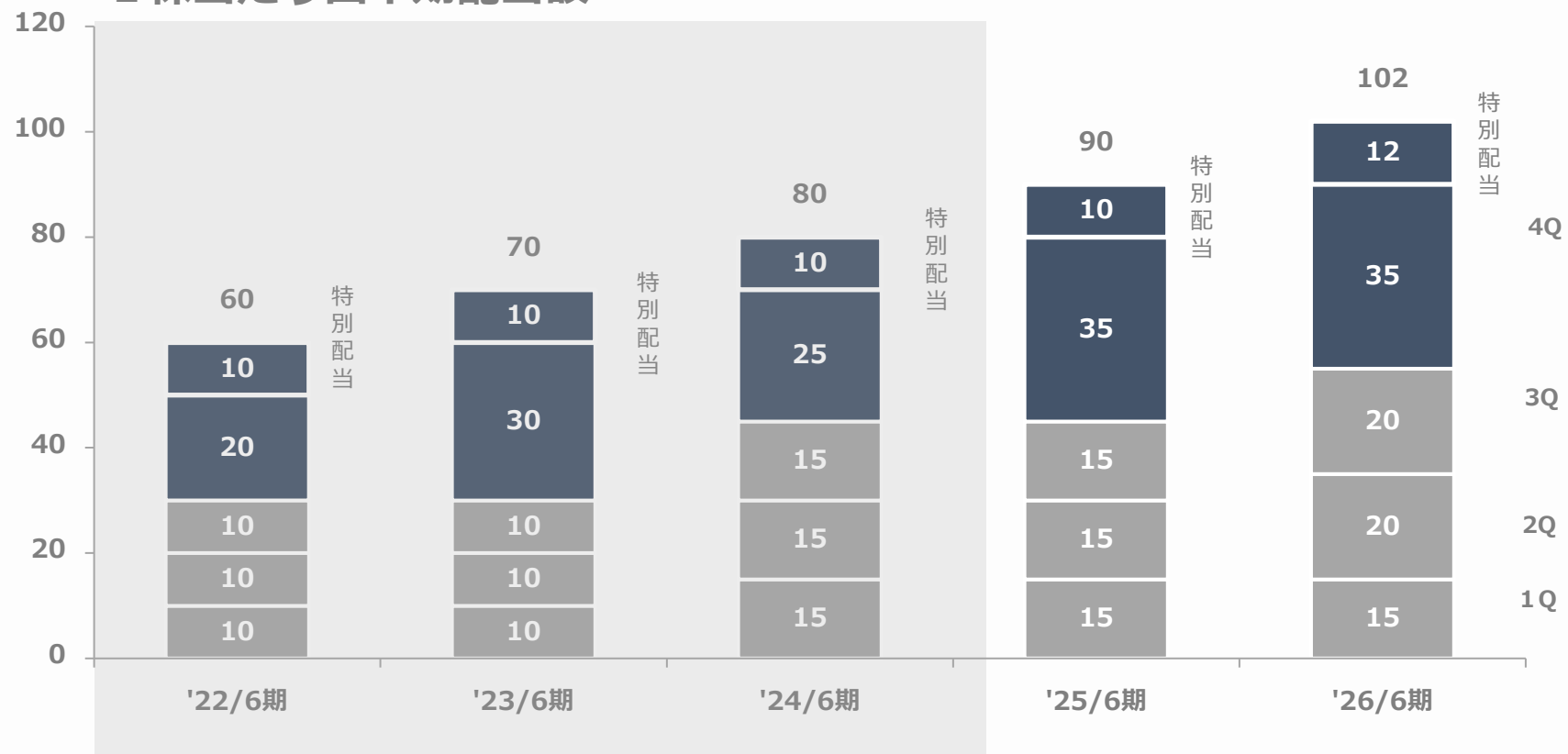
4

2026年6月期（第2期）配当 及び次年度業績予想



(単位：円)

1株当たり四半期配当額



※ 1 '24/6期以前は(株)構造計画研究所の数値を記載しております
※ 2 2025年2月28日を基準日として株式分割(分割割合1:2)を行いました
これに伴い、一株当たりの配当金額はすべて株式分割後の水準により記載しております

(単位：百万円)

	'26年6月期	'27年6月期予想	増減額	増減割合
売上高	22,453	24,380	1,926	8.6%
営業利益	3,540	3,850	309	8.7%
経常利益	3,196	3,790	593	18.6%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,114	2,550	435	20.6%
年間配当金	102	110		

【お問合せ先】

IR室

E - M A I L : i r @ k k e - h d . c o . j p

H P : h t t p s : // w w w . k k e - h d . c o . j p

Innovating for a Wise Future